

仕事と育児の両立に関する

意向聴取・配慮

**仕事と育児の両立に関する意向**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **記載日** |  | 妊娠時・子の3歳時 |
| **所　属** |  | |
| **氏　　名** |  | |

以下の勤務条件や両立支援制度等に

ついて希望の条件や利用期間があれば

記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **項目** |  | | **希望内容** |
| **記載例** | （例）短時間勤務制度 | | (例)育休復帰後は短時間勤務をしたい（6時間） |
| **勤務条件** | 勤務時間帯（始業及び終業の時刻） | |  |
| 勤務地（就業の場所） | |  |
| **両立支援制度等の利用期間** | 育児休業 | |  |
| 短時間勤務制度（※１） | |  |
| 所定外労働の制限 | |  |
| 時間外労働の制限 | |  |
| 深夜業の制限 | |  |
| 子の看護等休暇 | |  |
| 柔軟な働き方を実現するための措置（※２） |  |  |
|  |  |

※１、※２記載例要確認

**その他の意向**

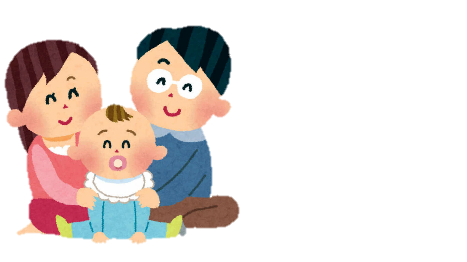
※障害のある子や医療的ケアを必要とする子を養育している場合や、ひとり親である等の場合であって、仕事と育児の両立に資する就業の条件について希望することがあれば、こちらに記載してください。

（例）ひとり親で近くに両親もいないため、子どもが病気になった際には自分が世話をする必要が

あります。子の看護等休暇の日数の配慮を希望します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| このページを**コピーし**、 | **令和　　年　　月　　日　まで**に | |
|  | | へ提出して下さい |

**記載方法**



仕事と育児の両立に関する意向聴取・配慮

**仕事と育児の両立に関する意向**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記載日 | 令和７年〇月〇日 | 妊娠時・子の3歳時 |
| 所　属 | 営業 | |
| 氏　名 | 熊本　太郎 | |

* 以下の勤務条件や両立支援制度等に

ついて、希望の条件や利用期間が

あれば記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 |  | | 希望内容  **【　対象労働者（意向聴取の時期）　】**   * 本人又は配偶者が妊娠・出産等を申出した労働者 * 子が３歳の誕生日の１か月前までの１年間   （１歳１１か月に達した日の翌々日から  ２歳１１カ月に達する日の翌日まで）である労働者  **【　聴取内容　】**   1. 勤務時間帯（始業及び就業の時刻） 2. 勤務地（就業の場所） 3. 両立支援制度等の利用期間 4. その他仕事と育児の両立に支障となる事情の改善に資する就業の条件 |
| 記載例 | （例）短時間勤務制度  令和7年１０月１日～  **仕事と育児の**  **両立に関する**  **個別の意向聴取**  **・配慮の義務化** | | (例)育休復帰後は短時間勤務をしたい（6時間） |
| 勤務条件 | 勤務時間帯（始業及び終業の時刻） | |  |
| 勤務地（就業の場所） | |  |
| 両立支援制度等の利用期間 | 育児休業 | |  |
| **短時間勤務制度（※１）**  **困難業務における代替措置**  **（テレワーク）** | |  |
| 所定外労働の制限 | |  |
| 時間外労働の制限 | |  |
| 深夜業の制限 | | 労使協定により、短時間勤務制度を講ずることが困難な業務に従事する労働者を適用除外としている場合、代替措置  ①　育児休業に準ずる制度  ②　始業時刻変更等の措置、  ③　テレワーク等の措置  のいずれかを講じて項目に追加してください。 |
| 子の看護等休暇 | |  |
| 柔軟な働き方を実現するための措置（※２） | **テレワーク** |  |
| **始業終業時刻の繰り上げ・繰り下げ** | 事業主は、柔軟な働き方を実現するための措置として、  （１）フレックスタイム制又は始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ  （２）テレワーク等の措置  （３）短時間勤務の制度  （４）就業しつつ子を養育することを容易にするための休暇  （養育両立支援休暇）の付与  （５）保育施設の設置運営その他これに準ずる便宜の供与  の中から**２つ以上の措置**を選択して講ずる必要があります。 |

※１、※２記載例要確認

**その他の意向**

※障害のある子や医療的ケアを必要とする子を養育している場合や、ひとり親である等の場合であって、仕事と育児の両立に資する就業の条件について希望することがあれば、こちらに記載してください。

必ず労働者の意向全てに沿った対応をしなければならない

ということではありませんが、対応が困難な場合、困難な

理由を説明する等丁寧な対応を行うことが重要です。

（例）ひとり親で近くに両親もいないため、子どもが病気になった際には自分が世話をする必要が

あります。子の看護等休暇の日数の配慮を希望します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| このページを**コピーし**、 | **令和７年　〇月　〇日　まで**に | |
| **総務課　○○** | | へ提出して下さい |